

夢
ぼくの夢は一流のプロ野球選手になること
です。そのためには、中学、高校で全国会
へ出て活躍しなければなりません。活躍で
きるようになるには、練習が必要ですよ。ぼく
はその練習にはじしんがあります。ぼくは
3才の時から練習を始めています。3才くワ
オまでは半年進やっています。3年生
の時から今までは、365日中、360日ははげし

い練習をやっています。だから一週間で、友
達と遊べる時間は、5時間、6時間の間です。
そんなに練習をやっているんだから、必ず
プロ野球の選手になれると思います。そして
中学、高校で活躍して高校を卒業してから
プロに入団するつもりです。そしてその球団
は、中日ドラゴンズか、西武ライオンズが夢
です。ドラフト入団で、げいやく金は、一億円
以上が目標です。ぼくがじしんのあるのは、
投手と打げきです。去年の夏、ぼくたちは

全国大会へいきました。そしてほとんどの投
手を見てきました。自分が大会ナンバ1
投手とかくしんできるほどです。打げきでは
県大会、4試合のうち、ホームランを3本
打ちました。そして、全体を通した打りつは
5割8分3りりんでした。このように、自分で
もなつとく、のいくせいせきでした。そして、
ぼくたちは、一年間、まけ知らずで野球がで
きました。だからこの、ちようしで、これから
もがんばります。

そして、ぼくが一流の選手になつて試合にで
れるようになつたら、お世話になつた人に、
招待券をくばつて、おうえんしてもらうのも
夢の一つです。とにかく一番大きな夢はプロ
野球選手になることです。

小学校五年生の時に、
イナロー選手が書いた作分です